

# 賃貸マンションの差別化へ

## ワンルームに「屋上温泉」

### 逆梁のルネス工法も採用

信和建設

信和建設（豊中市）は大て、温泉付き賃貸ワンルームマンション（仮称）を建設  
 阪市淀川区内に地上九階建「ムマンション」三回本町マする。

鉄筋コンクリート造、地  
 上九階建て、総戸数百戸（ワ



前田裕幸社長

ンルーム、延べ床面積四  
 千六百二十四・九九坪で、  
 九月に着工し、竣工は平成  
 十九年九月を予定してい  
 る。  
 同物件の最大の特徴は、

最上階に温泉施設を設置し  
 たことだ。

温泉は露天風呂をはじめ、岩盤の遠赤外線温熱効果で体内の発汗機能を促進する「岩盤浴槽」を設置する。最上階に設けたこと

で梅田周辺など都心が一望できる。入浴料金は居住者が無料、一般客も入浴料（千円予定）を払えば利用できる。一方、同物件は他社と

の競争力を高めるため、五階までルネス工法を採用している。

通常、賃貸マンションは低層階ほど入居者が決まりにくい。床下空間を最大限活用できる同工法を取り入れた。従来工法ではデッドスペースだった床下スペースを「逆梁」にすることで、居住空間を狭めることなく、収納庫や配水管、配線など床下に収めることが可能なら、メンテナンス

スも容易だ。

同社の前田裕幸社長は「建てる側自身が住みたいような家を作るのがわが社のモットーだ。当物件も地域性を重視して、採算性の高い単身者向けワンルームマンションを計画、中でも、当社にとって初めての試みである最上階にスパ―銭湯（温泉）を設置した。これを機に新しいアイデアをカタチとして提案していきたい」と述べている。